

県と公社等の委託事業に係る随意契約状況調査票(令和元年度)

部等名 沖縄県文化観光スポーツ部  
課名 文化振興課

公社等名 (公財)沖縄県文化振興会

No.	委託業務名	委託業務内容	契約額(千円)	随意契約の方法			随意契約の理由	再委託の有無	再委託の理由	県の担当課
				1者随契	相見積	プロポーザル				
1	沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業	沖縄県の交付する沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業補助金の対象となる事業の選定、実行支援、事後評価等の業務を、文化の専門人材の目利きのもとで行うアーツカウンシル機能を取り入れながら実施する。	37,470	○			<p>(公財)沖縄県文化振興会は、本県の文化振興に寄与することを目的に県が出資して設立されており、公的な性質を有するとともに、文化振興に資する各種の事業実績、県内文化芸術の各種分野においても広いネットワークを有するなど、中立公平な立場から、これらの分野に専門的な助言指導を行うことができる。また、本事業は、沖縄版アーツカウンシル機能モデルの活用を重要な取組としており、同会は、文化芸術の専門員を配置し、補助事業の助言指導及びPDCA評価をこれまで継続して実施していることから、アーツカウンシル機能モデルの検証・改善が可能な団体である。</p> <p>以上のことから、同会を委託先として選定した。</p>	○	事業の周知のため(ウェブサイト、パンフレット及びチラシのデザイン・製作業務の再委託)	文化振興課

2	文化観光戦略推進事業	<p>沖縄の文化資源を活用した新たな観光コンテンツとなる舞台公演の実施にあたり、観光客が観劇しやすい環境を整えるとともに観光客集客を促進させる取り組みを行い、舞台公演の観光コンテンツとしての定着を図ることを目的とする。</p>	34,151	○		<p>当振興会は、県下における文化・芸術・学術の普及および啓発事業や文化活動等への助成事業を実施することにより、県内における文化、芸術、学術の振興に寄与することを目的としている公益団体であり、専門的知識を有した文化専門員が配置されていることから、演出家等に対して、実務的な助言・指導等を行うことで、より質の高い公演づくりを支援することが出来る。また、県内の伝統芸能や各種文化芸術の多種多様な分野において広いネットワークを有するとともにこれらの分野における専門的な助言指導を行うことが可能であり、かつ、文化行政施策に関するノウハウを有している団体であることから、本事業を効果的に履行できる団体として特定されるため、委託先として選定した。</p>	○	<p>効率的、効果的な事業実施やプロモーションへの取組上、必要であるため。</p>	文化振興課
3	琉球政府文書デジタル・アーカイブズ公開データ整備運営業務	<p>デジタル化された画像データの非公開情報を編集し、公開用画像データへファイル変換を行うなど、インターネットで公開するためのデータの整備と広報等の普及業務を行う。</p>	114,180	○		<p>沖縄県公文書館所蔵の琉球政府文書を、インターネットで公開するための公開システムの管理運営及びデジタル化を行う資料の選定等を行うことを目的としており、文書の体系と内容にも熟知していることから、契約の相手方として選定した。</p>	○	<p>公開システムの改修(利便性向上及び機能追加等)については、履行にあたり特殊な技術能力を必要とするため。</p>	総務私学課

4	琉球政府文書(陸軍兵籍簿)のデジタル化及び事前補修業務	沖縄県公文書館所蔵の琉球政府文書(陸軍兵籍簿)のデジタル化及び簡易補修を行う。	8,250	○			劣化の著しい琉球政府文書(陸軍兵籍簿)の取り扱いには専門的知識が求められ、沖縄県文化振興会はその専門性及び資料の保存状態を熟知しており、円滑な執行が可能であるため契約の相手方として選定した。	×		総務私学課
5	在米沖縄関係資料整理業務	米国国立公文書館に所蔵されている戦後の米国統治に関する写真等の中から選別・収集された写真等について、県民の利用に供するためキャプションを翻訳し、公開に向け目録整理等を行う。	7,068	○			資料翻訳及び目録整理に当たっては、資料の内容を熟知し、沖縄県公文書館所蔵資料とともに体系的に整理することで利用者の利便性が高まることが期待できることから、契約の相手方として選定した。	×		総務私学課
合計			201,119	5	0	0		3		